Kasai City Hospital

第44号
（令和8年7月号）

市立 加西病院だより

事業管理者兼病院長あいさつ…… P.2
副院長就任のあいさつ…… P.3
新任医師あいさつ…… P.3〜4
小児科から …… P.5
医療介護総合支援センターからのご案内 … P.6
職場紹介 訪問看護ステーション …… P.7
オンライン医療通訳「FACIL」 …… P.7
新病院建設に向けた取組み …… P.8〜P.9
加西病院サポーターの会だより …… P.10〜11
外来診察担当表……P.12

令和8年4月3日
新採用者オリエンテーションでBLS（一時救命処置）研修を開催。
院内のMET（Medical Emergency Team）委員会メンバーを講師に
多職種も参加して体験しました。

事業管理者兼病院長あいさつ　病院事業管理者兼病院長　生田　肇

当院の方向性と現在地について

地域医療構想の中で、当院は基幹病院と連携し急性期から回復期中心の医療に病院機能、病床数ともにダウンサイジングしていく方向性の中、病院建物の老朽化に伴う新病院建設が 2030 年開院の方向でプランされています。1、病院機能の変化、2、ダウンサイジング、3、2030 年新病院開院という 3 つのキーワードとなりますが、前2項目については本年度がその分岐点、完了年度と考えています。今後はそれを維持する方向につとめていく中で、新病院開院をまたいだ 10 年後に〝いい病院〟、〝やさしい病院〟をどのように進化させていけるかを考えていく一年にしたいと思います。よって、本年度の病院目標は『新病院にむけて、地域型病院機能をととのえていこう』です。「地域型病院」とは、地域住民が住み慣れた場所で安心して生活できるよう、身近な地域で一般的な病気や怪我の治療、健康維持、自宅療養支援などを行う病院と説明されますが、新病院開院をまたいだ 10 年後にむけて、引き続き、加西市、近隣の診療所、介護施設および基幹病院との連携を強化していきたいと思います。

2つのキーワードに関して、本年度が分岐点と話しましたが、本年度当初に病棟再編を行いました。昨年度まで 4 つの病棟、急性期病棟 2 つ、回復期病棟 2 つで運用していましたが、本年度から急性期病棟を 1 つにしました (図1)。病床数の減少、医療資源の効率化を考えてのものですが、新病院では 3 階建て病院の 2 階のワンフロアーに 3 つの病棟を配置する予定となっています (参考図) 。この意味でもキーワード1,2の完成形の年度となり、今後はその維持が必要になっていきます。

さて、入院患者数の変化では、病院機能の縮小とともに患者数の減少がおこっています (図2) 。そのなかでも世代別入院患者数の変化では 80 歳以上の高齢者の割合が増加しています (図3) 。高齢者入院の増加は、病院機能と関係なく、どの機能の病院でも起こっていますが、当院ではその割合が顕著であり、病院機能の変化だけでなく、加西市の医療の実態が反映されていると思われます。加西市に見合った〝いい病院〟、〝やさしい病院〟とはどういうものかを考える必要があります。

図2：入院患者数の変化と世代別入院患者数

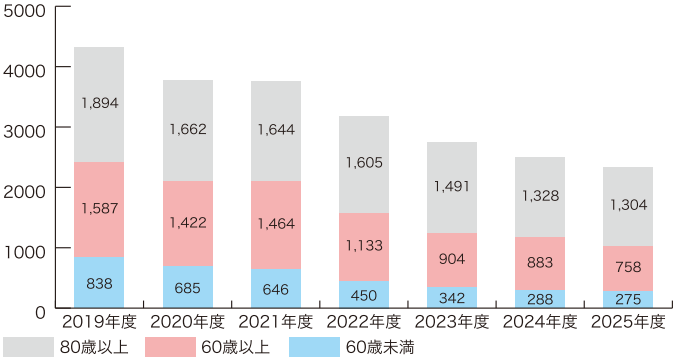


図3：世代別入院患者割合の変化

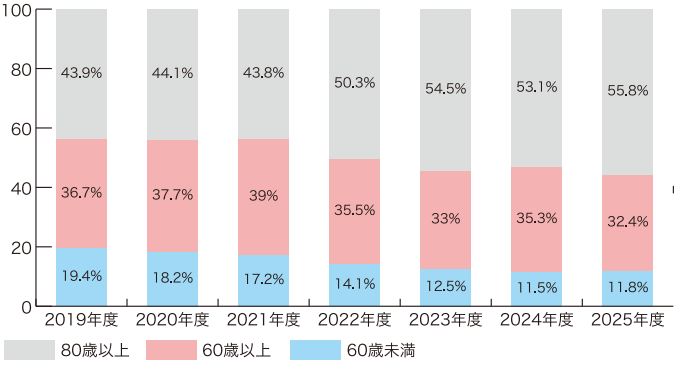
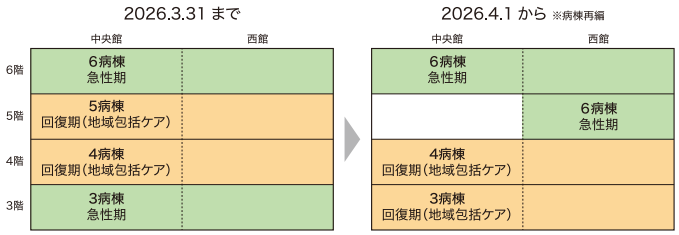
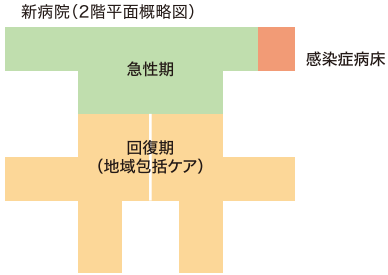


図 1：2026 年度から 4 つの病棟から 3 つの病棟へ再編



参考図：新病院では 2 階のワンフロアーに
3 つの病棟をつくる予定



副院長就任あいさつ　副院長兼整形外科部長　飛田　祐一

令和７年７月１日より市立加西病院の副院長を拝命いたしました、整形外科の飛田祐一と申します。

これまで当院の整形外科の中で運動器に関する外傷・関節・慢性疾患の外来診療、手術加療および後進の育成指導に携わってまいりました。今後はこれまで培ってきた経験を活かし、副院長として病院の運営を支え、医療の質を高い次元で維持し、より円滑で安全な医療体制を構築するため一層の自覚と責任感をもって取り組む所存です。

当院では、〝ここは 病めるものが　心を安らげ　信じ　喜べる　休息の場である〟という基本理念を掲げています。患者さんやそのご家族さんは少なからず不安や緊張感をもって病院という場所を訪れておられるかもしれません。私たちが最も大切にすべきことは患者さんの声に真摯に耳を傾け、“ 誠実に対応する ” ことで抱えている不安を少しでも和らげ、安心して治療を任せていただけるようにつとめることだと考えております。

「この病院に来たらほっとする」「この先生に相談すれば大丈夫」という安心感や信頼感を地域の皆さまに感じていただけるよう、医師はもとよりすべての医療スタッフが力を合わせて、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供できる環境づくりを推進してまいります。

甚だ微力ではございますが、皆さまに信頼され、愛される病院となれるよう、また皆様が健やかに暮らせる地域社会の一助となれるよう、常に謙虚な姿勢を忘れずに全力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

新任のあいさつ　内科部長　西山　勝人

本年4月、市立加西病院内科医師として赴任致しました。それまでは、2008 年より小野市民病院,2013 年より北播磨総合医療センターで勤務し、若手の研修医時代は三木市民病院へも在籍しましたので、私の医師としての経歴は、加西を含めた北播磨地域とは切っても切れない縁が有るな、と感じています。

私の専門分野は、糖尿病・内分泌代謝学です。何か難しい病気ばかり診ている様に聞こえるかも知れませんが、実際に受診される患者様は、糖尿病,高脂血症など、今の社会でよく見られる疾患が最多でした。

糖尿病は自覚症状に乏しい分、無治療で長年放置される事も多く、気が付けば、失明の原因となる網膜症,透析の原因となる腎症,不快な痺れ・痛みの原因となる神経障害といった、重篤な合併症が出来上がってしまっていた、という事も少なからず経験されます。また脳卒中・心筋梗塞や狭心症といった、動脈硬化による病変を作り易い事も知られています。

予防の為には早期診断・早期治療が何よりも重要です。

対策としては、この数年でも週 1 回の皮下注射治療等、糖尿病治療技術が急速に進歩していますので、早期から診療を受ける事で、糖尿病を持ちながらも元気に一生を過ごす「一病息災」を目指す事が出来ます。糖尿病が心配な方は、是非御相談下さい。

また骨粗鬆症については、以前に神戸大学で骨代謝の研究をしていた時期も有り、私の専門分野です。当院でも積極的に、診療を進めたいと思います。

その他、甲状腺疾患,副甲状腺疾患,副腎疾患,下垂体疾患といったホルモン異常症に関して、難病に分類されるべき稀な疾患を含めて診療して参りました。より専門的な病院とも適宜協力しながら、できる限りの対応を行いたいと思います。

微力ながら、地域の皆様に対して少しでもお役に立てる様、頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

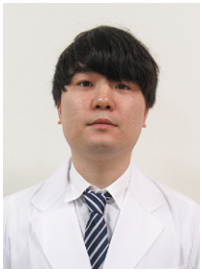
新任のあいさつ　外科部長　小南　裕明

令和７年８月から市立加西病院外科で勤務しています。これまでは兵庫県、大阪府などを中心として主に消化器外科領域の疾患に従事する機会が多かったのですが、外科系一般領域に加えて救急対応の必要な疾患なども含め、市民病院として求められる症例につきましてもできる限り対応いたします。また、外科は複数名の常勤医体制に戻りましたので、緊急症例を含めた手術に対しても迅速に対応することが可能になりました。基幹病院である北播磨総合医療センターや加古川中央市民病院との連携を行いながら受診者に対して納得のいく病状説明と、最善の医療の提供に努めます。

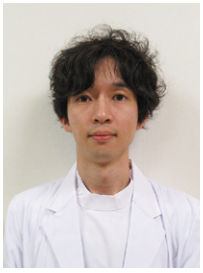
新任医師の紹介

①得意とする分野　②趣味・特技　③座右の銘・信念・モットー　④加西病院の印象は？　⑤自己PR等

内科医員
乾　悠介
①循環器内科
②ドライブ、映画鑑賞
③不易流行
④みんなの病院
⑤まだまだ未熟ですが、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。



内科医員
松尾　壮太
①呼吸器内科
②旅行
③患者さんに寄り添えるよう心がけています。
④アットホームな病院と思います。
⑤まだまだ未熟ですが、精一杯がんばります。半年間よろしくお願いいたします。



整形外科医員
井上　怜
①整形外科
②写真、旅行
③おだやかに
④丁寧であたたかいです。
⑤みなさまの健康の一助となれますよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

Topics　ワンコイン検診で健康チェックしてみませんか?

健康診断を受けたいけど時間がとれない方、金額が高くてなかなか検診が受けられない方、病院に付き添いやお見舞いに来られた機会に気軽に検査を受けて、ご自身の健康チェックをしてみませんか?予約は必要ありません。本人確認のためマイナンバーカード、運転免許証など提示していただきます。

検査の種類		検査内容	費用
1	血糖が気になる方	血糖、ヘモグロビン A1c	各 500 円
2	肝臓が気になる方	AST、ALT、γ -GTP	
3	脂質が気になる方	総コレステロール、中性脂肪 HDL- コレステロール、LDL- コレステロール	
4	腎臓が気になる方	尿素窒素、クレアチニン 尿たんぱく、尿潜血	
5	痛風が気になる方	尿酸	
6	貧血が気になる方	血清鉄 血球検査（赤血球、白血球、ヘモグロビン）	
7	総合検査セット	メニュー１～６全ての検査	2,000 円

●ワンコイン検診の受付時間は、平日の 10 時から 16 時です。
検査結果は1週間以内にご自宅に郵送いたしますので、採血後すぐに帰っていただいて構いません。簡単な検査結果説明を希望の方は、採血後約1時間お待ちいただければ、臨床検査技師が説明させていただきます。
●金額は税込みです。

お問い合わせ・お申し込み　医事課受付

小児科から

木曜日だけですが、開業しています。

▲野津医師

市立加西病院小児科は 4 月より木曜日午前のみですが、診療を行っています。担当は神戸大学病院小児科教授の野津寛大医師です。

野津医師は神戸大学医学部小児科の教授であり、日本小児科学会兵庫県地方会の会長も兼任され、兵庫県の小児診療の統括者です。専門は腎疾患および遺伝性疾患ですが、幅広い知識を有し、一般小児診療も得意とし、どのような領域の病気でも診療することができます。姫路赤十字病院小児科で常勤医師として診療を支えていた経験もあります。このような頼れる小児科医師が市立加西病院小児科の診療を支えております。長引く発熱、咳、消化器症状（腹痛・下痢）、夜尿症、検尿異常、朝起きれず学校に行けない、その他すべてのお子さんの症状に対応しております。基本的には予約制ですが、予約なしでの受診も可能です。

これからの季節へ向けての
豆知識

経口補水液（OS-1など）は「飲む点滴」

経口補水液は、感染性胃腸炎による下痢や嘔吐、あるいは熱中症などで体に脱水症状が起きた際に、失われた水と電解質を素早く吸収できるよう特別な配合で作られています。

●塩分量に注意
OS-1には1Lあたり約2.9gの食塩が含まれています。

●日常使いはNG
脱水症状がない人が日常的な水分補給として飲むものではありません。

なぜ「水」だけでは不十分なのか?

「喉が渇いたらミネラルウォーター（水）で十分」と思われがちですが、激しい脱水時には注意が必要です。

●水は体から出ていきやすい
水を大量に飲むと、血液の濃度（浸透圧）が下がり、体は「薄まりすぎた!」と判断して利尿をへらすホルモンを抑えてしまいます。その結果、せっかく飲んだ水が尿として排出され、血管内の水分量を十分に維持できません。

●経口補水液は「とどまる」
経口補水液は適切な塩分と糖分を含んでいるため、血管内に効率よく取り込まれ、長時間維持されることがわかっています。

高齢者への勧め方には配慮を

周囲の高齢者の方が「健康のために」と毎日OS-1を飲んでいるのを見かけるかもしれません。しかし、安易に勧めるのは控えましょう。

●塩分の過剰摂取
持病がある場合、OS-1の塩分が体に負担をかける可能性があります。

●使い分けが肝心
軽い脱水対策であれば、スポーツドリンクでも十分に水分吸収が可能です。大量の汗をかいた時や、胃腸炎などで明らかに塩分を失っている時こそ、経口補水液の出番です。

熱中症になった時の応急処置

熱中症は高温多湿、直射日光などの環境で発症します。初期はめまい、大量の汗、失神、筋肉痛、こむら返り（I度）などです。進行すると、頭痛、嘔吐、倦怠感、虚脱感、集中力、判断力の低下（II度）を認めます。I度の症状を認めたらすぐに下の対策を開始してください。II度の症状を認めたら病院受診を検討してください。正しい知識を持って、賢く水分補給を行いましょう。

もし熱中症が疑われる場合は、以下の手順で対応してください。

1. 涼しい場所へ　風通しの良い日陰やクーラーの効いた室内へ移動します。
2. 体を冷やす　衣服をゆるめ、首筋、わきの下、太ももの付け根など、太い血管が通る場所を冷やします。霧吹きで体に水をかけ、扇風機であおぐのも効果的です。
3. 水分・塩分補給　冷えた経口補水液やスポーツドリンクを少しずつ飲ませます。

※自力で水分が摂れない、意識が朦朧としている場合は、すぐに医療機関を受診し、点滴などの適切な治療を受けてください。

人間ドックをご利用下さい

市立加西病院の人間ドックでは、総合的な検査等によって、健康状態を把握するとともに、病気の早期発見に役立ちます。検査結果から健康管理についての医学的なアドバイスや生活指導を行います。定期的に人間ドックを受けて健康をチェックし、日々の生活を見直し好ましい生活習慣をつくる機会となりますようご案内致します。

多彩な人間ドックコースのご案内

- ●日帰り人間ドック
- ●1泊2日人間ドック
- ●脳ドック（令和7年度から再開しました）
- ●消化器ドック
- ●レディース検診
- ●各種オプション検査

脳ドックのご案内

脳ドックは、MRIによる脳の断面やMRAによる血管像の撮影を行い、脳疾患を発見することができます。

- ●症状のない小さな脳梗塞や脳萎縮
  ▶認知症や物忘れなどに関係します
- ●症状のない脳血管の頚部血管の狭窄や閉塞
  ▶将来脳梗塞になりやすい
- ●破れていない脳動脈瘤や脳血管奇形
  ▶くも膜下出血や脳出血の原因です
- ●症状のない小さな脳動脈奇形
  ▶早期発見が大切です

リハビリセラピストによる認知テストもメニューに追加しました。検査終了後、当院脳神経内科専門医が診察を行い、総合的に結果を説明します。

実施日時　毎週月・火（祝日は除く）
午前8時30分～12時頃までに終了

Aコース　56,100円（税込）
脳の状態以外に、全身的要因を検査するコース
●頭部MRI・MRA　●頚部MRA　●頚部エコー
●心電図　●動脈硬化検査　●血液尿検査
●認知テスト　●血圧　●脳神経内科診察

Bコース　42,350円（税込）
脳疾患のみを発見するコース
●頭部MRI・MRA　●頚部MRA　●血圧
●脳神経内科診察

日帰りドック

男性:45,100円（税込）　女性:44,000円（税込）

検査項目
- ●問診・身長・体重・腹囲・血圧測定
- ●採血・検尿、検便提出
- ●心電図・聴力検査・腹部エコー
- ●胃カメラ※（又は胃透視）胸部レントゲン
- ●眼科検査（視力・眼底検査・眼圧検査）
- ●内科診察（検査説明）
- ●前立腺がん検査（男性のみ）
- ●子宮頸がん検査（女性のみ）

※胃カメラは経鼻又は経口、鎮静剤使用あり・なし選択可

実施日

月	火	水	木	金
○	○	○	○	○

半日で全身をチェックできるお得なコースです。

1泊ドック

男性:73,700円（税込）　女性:72,600円（税込）

検査項目
- ●日帰りドックの内容
- ●肺機能検査・動脈硬化検査・糖負荷検査
- ●骨密度検査
- ●マンモグラフィー

実施日

月	火	水	木	金
×	1日目	2日目	1日目	2日目

1泊2日人間ドックでは、ご希望に応じて「いこいの村はりま」か「ホテルルートイン加西　北条の宿」に宿泊となります。ゆったりとした環境で夜をお過ごしいただけます。

レディース検診

乳がん・子宮がん検診：9,350円（税込）（セット料金）
乳がん検診　：4,840円（税込）
子宮がん検診　：8,140円（税込）

検査項目
- ❶乳がん検診（マンモグラフィー）
  ※オプション検査（乳腺エコー）
- ❷子宮がん検診（頸部細胞診＋卵巣エコー）
  ※オプション検査（子宮体部細胞診）

実施日

	月	火	水	木	金
❶	AM	AM・PM	AM	AM・PM	AM
❷	×	×	AM	AM	×

人間ドック等の助成制度

加西市国民健康保険及び後期高齢者医療制度に加入の方は、人間ドック・脳ドック・レディース検診・消化器ドック受診費用の一部助成制度があります。

※その他の助成については、各健康保険窓口にお尋ねください。

日帰り人間ドック	28,000円	レディース検診（セット受診のみ）	6,550円
1泊2日人間ドック	46,000円	消化器ドック	消化器ドック費用の7割相当額
脳ドック（単独）	A 35,000円 B 29,110円		

お申し込み・問い合わせ先

申し込み方法：ドック・健診は予約制となっておりますので、直接、地域医療室窓口またはお電話でお申し込み下さい。
地域医療室　TEL　0790-42-2200（代）　受付時間　月曜日～金曜日（祝日は除く）　午前8時30分～午後5時

職場紹介　訪問看護ステーション

自宅での療養を私たちが全力で支援します

人生 100 年時代を迎え、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らす「地域包括ケアシステム」が重要視されています。健康的な暮らしを送る上で必要になる医療と介護を併せた訪問看護サービスは、豊富な知識と経験を持つ看護師や理学療法士などが「患者様の治療や健康管理・自分らしい生活の実現」を中心に活動しています。病院併設型の加西病院訪問看護ステーションの特徴は、急な退院や入院・医療処置が多い方やがんの疼痛緩和・在宅看取りなどの看護サービスを適時に提供できるところです。また、医師と綿密な連携を図りながらこころのケアが必要な方・認知症を抱えた方など、一人ひとりに必要な支援を行えるところです。

訪問リハビリでは、強みを引き出すトレーニングで疾病やケガだけでなく、加齢によって衰えた運動機能の回復を図ります。コミュニケーションに障害のある方や食物の飲み込みが難しい方には適切な難易度で丁寧なアプローチを行います。退院後のケアや自宅での療養生活にご不安やお悩みをお持ちの方はぜひご相談ください。

連絡先
市立加西病院訪問看護ステーション
TEL　0790-42-5325

オンライン医療通訳「FACIL」のご紹介　医事課

加西市の 2026 年3月末現在の人口は 40,755 人、そのうち外国人は 1,872 人（4.6%）もの方が住んでおられます。加西病院は、外国人の方々が、言語によって受診を躊躇することがないように、2021 年より、オンライン医療通訳「FACIL（ファシル）」を導入しています。

オンライン医療通訳「FACIL」とは

加西病院は NPO 法人多言語センター FACIL と契約を結び、外国人患者が通訳者を同行しなくても、オンラインで気軽に医療通訳者と繋がれる環境を整備しています。ビデオ通訳ができる言語は主要なベトナム語や中国語を含む7言語、電話通訳は 22 言語が対応可能です。タブレット端末に医療通訳者が映しだされ、医師、患者、通訳者の3者でストレスなく診察を行うことができています。

▲耳鼻咽喉科受診風景

利用料および利用者・件数

FACIL の利用料については、市より補助を受け、本人負担を0円（本来は 10 分 1,650 円）にし、また予約なしでも、救急外来でも利用できます。2025 年度も加西市国際交流協会のご協力のもと、広報、啓発の効果もあり、134 人 152 件（2024：103 人 116 件）ものご利用をいただきました。

▼ 2025 年度言語別利用者数

言語	ベトナム語	ポルトガル語	ミャンマー語	英語	スペイン語	中国語他	合計
利用者数	101 人	12 人	5 人	4 人	4 人	8 人	134 人

加西病院は、2030年度の開院を目指し、新病院への建て替えを進めています

現在の加西病院は、築後 50 年以上が経過し、施設の老朽化や耐震性能への対応が課題となっています。さらに、今後の加西市では人口減少や高齢化の進行が見込まれており、2035 年頃には高齢化率が約 40%に達すると予測されています。こうした社会環境の変化に対応し、将来にわたり地域の皆さまが安心して医療を受けられる体制を維持していくため、新たな場所（加西市豊倉町）で病院を建て替えることを決定しました。令和6年度に「新病院基本構想・基本計画」を策定し、現在はこれに基づき、建設工事設計業務および造成工事設計業務を進めています。

1. 地域のニーズに応える「医療体制」の再構築

新病院では、限られた医療資源を最大限に活かすため、周辺の基幹病院や地域の診療所との役割分担を行い、地域の医療ニーズに対応していきます。

●基幹病院との連携と役割分担

がんなど高度な手術や専門治療、三次救急などは、北播磨総合医療センターなどの基幹病院と緊密に連携します。当院は、それらの病院での治療を終えた患者さんの継続的なケアやリハビリを担う「地域に密着した多機能型病院」としての役割を強化します。

●「サブアキュート・ポストアキュート機能」の充実

「かかりつけ医」での対応が困難な患者さんの入院受け入れ（サブアキュート）や、高度医療機関での治療後の受け皿（ポストアキュート）としての機能を果たします。これにより、住み慣れた地域で安心して治療と回復を続けられる環境をつくります。

●救急医療と在宅支援

救急医療については、軽症から中等症までの初期救急を確実に担い、特に高齢者の救急受け入れを積極的に行います。また、在宅療養中の患者さんが急変した際のバックアップ体制を医師会と協力して強化するほか、訪問看護ステーションの充実も図ります。

2. 新病院が目指す4つの柱

❶予防医療の充実

人間ドックや健診機能を強化し、病気の早期発見を推進します。

❷診療・療養環境の充実

自然豊かな環境を活かし、リハビリテーション機能を強化して「元気に退院できる」病院を目指します。

❸在宅医療の充実

オンライン診療や訪問看護を促進し、退院後も住み慣れた家で過ごせるようサポートします。

❹働く環境の充実

最新の医療 DX（情報技術）を導入し、スタッフが誇りを持って働ける環境を整えることで、良質な医療人を育成します。

3.時代に合わせた最適な病院規模へ

将来の医療需要の減少を見据え、病床数を199床（令和6年時点）から136床へとダウンサイジングします。

●病床の内訳

急性期病床（52床）、回復期病床（80床）、第二種感染症病床（4床）。

●回復期へのシフト

高齢化が進む地域のニーズに合わせ、リハビリや療養が必要な「回復期」の割合を増やします。

●診療科目の継続

内科、外科、整形外科、眼科、耳鼻科、精神科など、現在標榜している診療科を維持し、地域の皆さんに寄り添った医療を継続します。

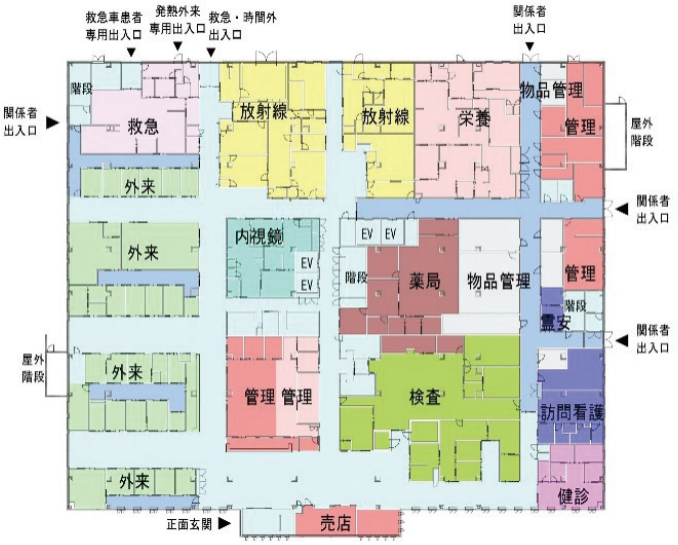
4.新病院の施設レイアウト

新病院は地上３階建ての耐震構造となり、患者様の利便性と医療機能を高めた配置となります。

患者様用約260台を含む計550台の駐車場を確保。バスやタクシーも正面玄関前まで乗入れ可能です。

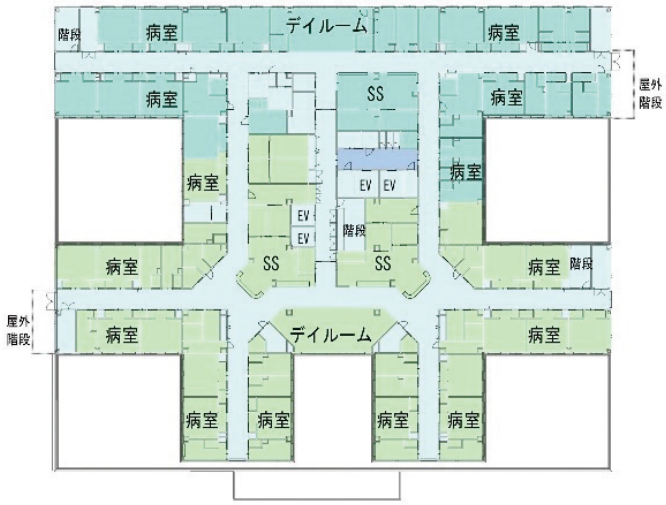
1階　外来・検査・健診エリア

正面玄関から入り、総合受付、外来診察室、健診センターを分かりやすく配置。検査科も放射線科も1階に設置。救急専用の入り口を設け、さらに発熱外来専用の出入り口も確保することで、感染症対策を徹底します。



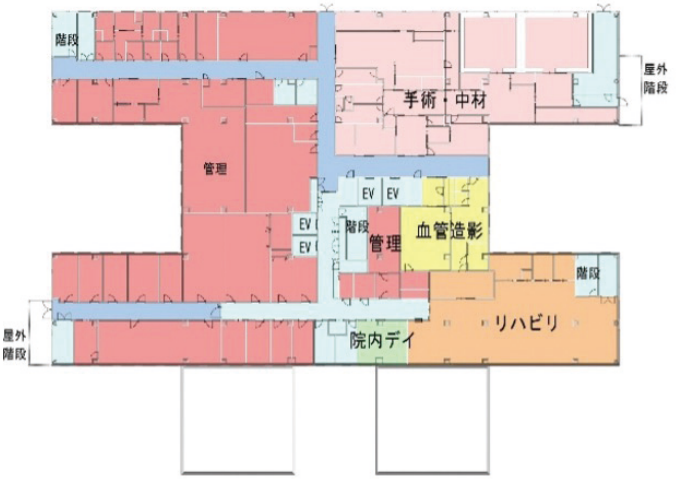
2階　病棟エリア

急性期病棟と回復期病棟を集約しています。スタッフステーション（SS）を各所に配置し、患者様の見守り体制を強化。また、ご家族との面会などに利用できる「デイルーム」も備えています。



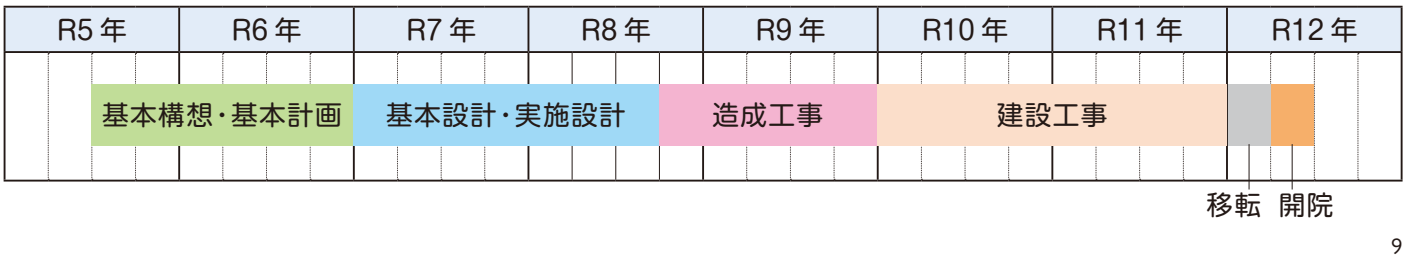
3階　手術・リハビリ・管理エリア

手術室、血管造影室といった高度な治療エリアと、広々としたリハビリテーション室を同じフロアに配置。治療から早期回復に向けたリハビリまでをスムーズに連携させます。



5. 事業費と開院までのスケジュール

「基本構想・基本計画」（令和６年度）では、概算総事業費は約 130 億円を見込んでいます。建設資材の高騰などの情勢を踏まえつつ、可能な限りコストの圧縮に努めてまいります。現在、設計業務の中で、実際に必要な建設費の積算を行っており、本年の秋に説明会を実施する予定です。



加西病院サポーターの会だより

みんなで守ろう、地域の医療を!

北播磨圏内の地域医療は 2040 年を見据えた「新たな地域医療構想」のもと、限られた医療資源の最適化、効率化を図り、「治す医療」と「治し支える医療」を担う医療機関の役割を明確化し、地域完結型の医療、介護提供体制を構築する方向性が示されています。

その中で加西病院としては、基幹病院や周辺診療所との連携を強化、軽度～中等度患者の急性期対応を担い、高度、専門的な治療は基幹病院に紹介、専門的治療を行った患者のフォロー、ケア、リハビリテーション等、在宅復帰に向けて回復期の医療を担うとのことです。

また、在宅でかかりつけ医が対応困難な患者の受け入れや、訪問看護の充実等、今まで以上に地域に密着した機能が求められています。

さて、昨年県下の 42 公的病院の 88%が赤字との報道に接しました。診療報酬の改定がされたとしても、多くの病院が経営に苦しみ、存続の危機に瀕しているといっても過言では無い状況が続いています。

これから更に厳しい医療環境が見込まれますが、人々が生きていく過程で、病気やけが、死は誰も避けることが出来ません。そのような切実に医療を求めている時、身近で頼れる市民病院があるということは、何にも代えがたい安心の砦です。

私たちが「住みなれた町で、人生の最後まで安心して暮らせる」この実現のために、加西病院が形を変えても、より一層身近にあり、市民の願いに応え、地域の人々を守って下さる存在としてあってほしい、そのために私たち市民も心を合わせて「みんなで加西病院を守る!」支援活動を続けてまいりたいと思います。

引き続き皆様のご理解とご支援をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

▼市民医療フォーラム

▼みつばち保育園クリスマス会

令和6年度　事業報告（令和6年10月1日～令和7年9月30日）

年月日	活動	備考
令和6年 10月１日	定例理事会（総会資料作成、当日の打合せ）	理事全員
10月17日	令和６年度　総会 令和６年度　事業報告、決算報告・監査報告 令和７年度　事業計画（案）、予算（案） 会員研修会　講演「食べることは、生きること!」	加西病院栄養科長 大塩　裕美先生
11月２日	定例理事会	理事全員
11月18日	高橋晴彦市長と理事懇談会	高橋市長、上坂局長、 会長、理事8名、 監事2名
12月21日	みつばち保育園クリスマス慰問	会長、理事３名
12月26日	年末加西病院感謝慰問　感謝のメッセージと差入れ	会長、理事８名

年月日	活動	備考
令和7年 1月29日	定例理事会	理事 13 名
2月１日	みつばち保育園「節分豆まき」	理事３名
3月25日	定例理事会	理事 14 名
4月24日	加西病院春の植栽 「サポーターの会だより」編集会議	理事 14 名 理事５名
5月14日 ～15日	フラワーセンター花のボランティア	理事延べ 16 名
5月21日	定例理事会	理事 12 名
5月29日	加西病院夏の植栽	理事 13 名
7月１日	サポーターの会だより発行	
7月17日	嬉野生涯学習大学 OB 会加西支部と交流会	理事２名 会員 20 名
7月25日	定例理事会	理事 12 名
8月21日	加西病院猛暑慰問 メッセージと加西ぶどう差入れ	理事５名
9月４日	定例理事会「地域医療フォーラム」 と総会の打合わせ	理事 13 名

年間を通じての活動

- **花壇の水遣り**　毎月当番制で水やり当番：毎日
- **「加西病院サポーターの会だより」発行**　７月 年１回加西市内全戸配布

令和６年度決算報告書　R6.10.1 ～ R7.9.30

収入

(円)

科目	予算額	収入額	比較増減	摘要
前年度繰越金	930,926	930,926	0	前年度繰越金
個人会費	70,000	75,500	5,500	151 人×@ 500
賛助会費	360,000	340,000	▲20,000	34 社×@ 10,000
寄付金	1,000	0	▲1,000	
負担金	0	0	0	
預金利息	70	1,255	1,185	
計	1,361,996	1,347,681	▲14,315	

支出

(円)

科目	予算額	支出額	予算残額	摘要
事務費	50,000	31,002	18,998	郵送代、入会申込書等
総会費	100,000	20,130	79,870	郵送代、封筒代、お茶代、レジ袋
事業費	335,000	238,333	96,667	会員研修会 10,000
				病院保育所クリスマス慰問 11,955
				年末当直医慰問 111,686
				病院玄関植栽 4,692
				盛夏感謝訪問（ブドウ） 100,000
備品	1,000	0	1,000	
予備費	875,996	0	875,996	
計	1,361,996	289,465	1,072,531	

令和７年度予算書　R7.10.1 ～ R8.9.30

収入

(円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
前年度繰越金	1058,216	930,926	127,290	前年度繰越金
個人会費	75,000	70,000	5,000	150 人×@ 500
賛助会費	340,000	360,000	▲20,000	34 社×@ 10,000
寄付金	1,000	1,000	0	
負担金	1,000	0	1,000	
預金利息	500	70	430	
計	1,475,716	1,361,996	113,720	

支出

(円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
事務費	50,000	50,000	0	郵送料　事務用品他
総会費	100,000	100,000	0	総会資料等
事業費	405,000	335,000	70,000	病院職員交流会 60,000
				会員研修会　30,000
				院内託児所慰問 20,000
				年末職員感謝訪問　160,000
				病院玄関植栽 肥料等 5,000
				盛夏病院職員慰問　130,000
備品費	1,000	1,000	0	
予備費	919,716	875,996	43,720	
計	1,475,716	1,361,996	113,720	

※監査報告「令和６年度会計決算について、関係帳簿等を厳正に監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。」
監査日：令和７年10月７日　監査委員：長田達子・田中俊宏

令和７年度　活動計画

（令和７年10月１日～令和８年９月30日）

随時	定例理事会 会員拡大に向けて活動（一般会員、賛助会員） 医師招聘活動への協力
令和7年10月	令和7年度総会（フォーラム開催のため理事会とする）
11月	病院冬の花植栽
12月	年末加西病院医師、職員への感謝訪問 院内託児所　クリスマス慰問
令和８年４月	病院春の花植栽
５月	フラワーセンター花ボランティア　２日間 加西病院夏の花植栽
７月	「サポーターの会だより」 発行
８月	盛夏加西病院職員慰問 （加西ぶどう差し入れ）
９月	加西病院冬の花植栽

会員募集中!

「加西病院サポーターの会会員」
（個人会員・賛助会員）
を随時受付しています。
多くの皆様のご加入をお願いします。

個人会費 500円（年額）

申込先　市立加西病院総務課……TEL 42-2200（代）
加西市シニアクラブ連合会…TEL 42-5670

市立加西病院　外来診察担当表

令和８年６月１日現在

診療科		診察室	月	火	水	木	金	備考
内科	初診	8	山　谷※	杉　江※	杉　江※	小　林※	神戸大学※	●金曜日17診の石井Drの診察は10:00～となります。 ●糖尿病看護外来とフットケア外来は火・木曜日の予約制です。 ●木曜日7診の七星Drは午後に睡眠時無呼吸症候群外来を行っています。現在、初診は受付不可です。 ●水曜日神戸大学は第1麻田Dr　第2欅田Dr　第3欅田Dr　第4高橋Dr　第5麻田Drで診察となります。 ●金曜日の８診神戸大学は第1・3・5庄田Dr、第2・4麻田Drの診察となります。
	初再診	7	破磯川※	寺　尾※	織　田※	七　星※	西　山	
	予約診	6	稲　垣 （消化器）	山　谷 （内分泌・代謝）	午前 神戸大学 午後 神戸大学 （ペースメーカー）	山　谷 （糖尿病）	平　石 （消化器）	
		5	町　口 （腎臓）	西　山 （糖尿病・内分泌・代謝）	小　林 （心臓）	蓬　莱 （肝臓）		
		26			桂　田 （呼吸）	元　生	羽　間 （呼吸）	
		17					石　井 （血液）	
地域医療室	人間ドック	31	西　山	井上広	石　井	井上広	山　谷	
脳神経内科 （完全予約制）	予約診	35	森　本	芦　崎	辻			●完全予約制です。 ●ボツリヌス注射は月曜日予約制です。
外科		18	生　田※	小　南※	生　田※		小　南※	●ストーマ外来は第3水曜日の予約制です。 ●リンパ浮腫外来は火曜日・午後と水曜日・午前の予約制です。
整形外科	初診	21	箱　木	交代で診察	横　田	井上怜	飛　田※	
	再診	22	横　田※		箱　木※	飛　田※	井上怜※	
		23	飛　田※		井上怜※	箱　木※	横　田※	
耳鼻咽喉科		1	堅　田	堅　田	堅　田	神戸大学	堅　田	●幼児・小中高校生の再診を水曜日の午後に行っています。(学童外来) ●木曜日午後からは手術日となります。 ●嚥下機能評価外来は火曜日・金曜日14：00の予約制です。
				嚥下機能評価外来 （14:00）	学童外来 （午後）	手術日 （午後）	嚥下機能評価外来 （14:00）	
精神科 （完全予約制）	予約診 （午前）	3	久保田	久保田	國　廣	久保田	第1・3 久保田	●完全予約制です。 ●認知症の鑑別診断や認知症自動車運転の診断書に関しては、地域医療室を通して、ご相談ください。 ●現在、初診は受付不可です。
	予約診 （午後）		久保田					
産婦人科	午前 初再診	13			堀　内※	前　川※		●母乳外来は電話でご相談ください。 ●受付時間は11：30までとなります。
	午後 予約診							
小児科	午前 初再診	10				野　津※ （夜尿・腎臓病）		●木曜日の予防接種は予約制です。
	午後 予約診							
眼科	初再診 （9:00～11:00）	25(1)	濵　田※	坂　井※	濵　田※	濵　田※	渡　部※ 第2・第4	●外来の受付時間は11：00までとなります。 ●コンタクト外来は第2水曜日午前予約制です。
		25(2)	渡　部※	渡　部※	渡　部※	渡　部※	濵　田※	
泌尿器科		11	髙　橋※					
皮膚科	初再診	2	神戸大学※ （午前）			神戸大学※ （午前）	神戸大学※ （午前）	
腫瘍外来	初再診	17			佐々木※ （放射線治療連携）			●佐々木Drの診察は9:00～10:30となります。また、第3水曜日は休診です。
麻酔科	専門外来	16	林 （術前診/ペインクリニック）			魚住・森川 午前（術前診）		
			魚住・森川 （術前診）					

（注）※は予約の患者さまも含まれます。

発　行　市立加西病院　〒675-2393　兵庫県加西市北条町横尾1丁目13番地
TEL：0790-42-2200　FAX：0790-42-3460

編　集　広報委員会（https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/hospital）

受付時間

初診受付……平日　午前８：30～11：30
再診受付……平日　午前８：00～11：30
予約診受付……平日　午前８：00～17：00
※診療科により、受付時間や休診日が異なる場合があります。

・初めて加西病院を受診される方
・今回受診される科が初めての方、又は１年以上診察を受けていない方
・診察券をお持ちでない方

受付窓口②へお越しください。